

IV 生涯学習推進センター 研修講座

■■■ 総合教育センターとの連携講座 ■■■

教職員の皆様が、地域の皆様とともに学び、視野を広げ、さらに充実した学校教育活動ができるよう、総合教育センターとの連携講座を 11 講座開設しました。



申込み方法は、以下の表のとおりです。

【公立学校の教職員】	・ 申込先 長野県総合教育センター ・ 申込方法 p.4 2 希望研修（２）「申込みについて」参照 ・ 問い合わせ先 長野県総合教育センター
【私立学校の教職員】	概ね 1 か月前に生涯学習推進センターのホームページに掲載する講座案内（チラシ）をご覧ください。 ・ 申込先 長野県生涯学習推進センター ・ 申込方法 生涯学習推進センターのホームページから「ながの電子申請サービス」にアクセスして手続きしてください。なお、FAX、E-mail、郵送で申込む場合は、生涯学習推進センターのホームページに掲載されている申込書をご利用ください。 ・ 問い合わせ先 長野県生涯学習推進センター

なお、開始時間は 9 時 45 分となります。

長野県生涯学習推進センター 連携講座 地域づくり推進研修									
講座番号・講座名					実施日		内容、連絡等		
3-9-01-21 サステナブルな社会への移行は地域での実践から ～学校授業や公民館講座などにおけるポイントとヒント～					6月5日(木)		猛暑や季節の二季化等、自然環境への影響をどのように学校の授業、地域課題と絡めるのか悩みます。本講座では諏訪湖の御神渡り等の環境変化を知り、自身が地域や学校でできることを考えます。また、気候変動とSDGsそれぞれの本質、両者の関係性を考察し、授業・公民館講座等の実施に活かせるようにします。県内の実践者につながる機会もつくります。 講義Ⅰ「気候変動の基礎と本質を学び、大人の責任を考える」 講義Ⅱ「身近な暮らしの見直しは気候変動に大きな影響を与える」 講師 自然エネルギーネットまつもと代表 平島 安人		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能			義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	
②	⑥ ⑦	学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応			○	○	
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	幼 小 中 義 高 特 専					
3-9-01-22 地域学校協働活動を核とした地域づくり ～本を通して地域をつくり、未来を担う子どもを育む！～					7月24日(木)		地域学校協働活動を通して、子どもは地域の方から学ぶことにより視野を広げ、地域は子どもとの活動により住民同士のつながりを深めています。この講座では県内外の本を通じた地域学校協働活動事例から自身の地域にできること、学校のカリキュラムマネジメントに活かせることを考えたり、様々な立場の方と熟議体験をしたりして、自身の地域、学校の地域学校協働活動の充実につなげます。 講義・熟議体験「地域学校協働活動を核とした地域づくり」 講師 文部科学省CSマイスター 猿渡 智衛 実践発表 愛媛県いよ本プロジェクト 岡田 有利子 千曲市社会教育委員・読書アドバイザー 小林 せい子		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能			義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	
① ②		学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応				○	
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	幼 小 中 義 高 特 専					
3-9-01-23 子どもと大人の対話による地域学校協働活動の推進					11月20日(木) (午後半日開催)		各地域で地域学校協働活動が行われています。子どもは様々な地域の方から学ぶことにより視野を広げ、地域は子どもとの活動を介し住民同士のつながりが広がり、深まってきています。この講座では直接的な親や教師との関係とは違う「ななめの関係」による対話を通して地域づくりへの参画意識をもったり、自己理解を深めたりする姿を協働活動「いきはたトーク」の現場で参観し、自身の地域や学校へ持ち帰り、地域学校協働活動の充実が図れるようにします。 参観「いきはたトーク」（塩尻市立丘中学校体育館） 「いきはたトーク」の説明・様々な立場の方との熟議		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能			義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	
②	⑥	学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応					
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	幼 小 中 義 高 特 専					

長野県生涯学習推進センター 連携講座 社会教育推進者育成研修												
講座番号・講座名						実施日				内容、連絡等		
3-9-01-24 公民館と学校の連携による人材の育成と期待される役割 ～地域でつながりあい、自治の土壌を耕すために～						6月24日(火)				社会教育は人々が社会の基盤であるかかわりを紡ぐための土壌を耕す営みです。互いのかかわりを紡ぎつつ愉しく生きる社会を構築するためには、広範な人々が社会教育とは何か、社会教育をベースにすると何がかわるのか等について理解することが重要となっています。特に今回は学校教育と社会教育がどう連携し、地域づくりをどう進め、自治の土壌をどう耕していくのかを学びます。 講義「社会全体の学び化と社会教育・地域づくり人材の育成 ～公民館と学校の連携による人材の育成と期待される役割～」 演習「『自分たちの地域から学校がなくなったら?』を考える」 講師 東京大学 大学院教育学研究科 教授 牧野 篤		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力		「教育のプロ」としての高度な知識や技能			学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				
①	②		⑥									
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	幼 小 中 義 高 特 専		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 なし		
3-9-01-25 地域の子ども・若者たちにおける社会教育のあり方を考える						12月4日(木)				感染症対策や核家族化等で地域の人間関係の希薄化や子どもたちの体験格差など、子どもたちをとりまく環境の中で様々な課題が浮き彫りになっています。地域づくりや学校運営の中で今後さらに重要なポイントとなっていく社会教育の基本概念を改めて理解しながら、子どもや若者が育つための社会教育のあり方をワークショップ形式で学ぶ機会とします。 講師 文教大学人間科学部 准教授 青山 鉄兵		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力		「教育のプロ」としての高度な知識や技能			学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				
①	②		⑥							⑭		
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- 小 中 義 高 特 -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 なし		

長野県生涯学習推進センター 連携講座 生涯スポーツ研修												
講座番号・講座名						実施日				内容、連絡等		
3-9-02-01 指導者が身につけておきたい応急手当と心肺蘇生法 ～スポーツ活動における危機対応～						6月10日(火) 総合教育センター				スポーツ活動においては危機管理が大切です。スポーツ指導者として適切に対応するための応急手当と、救急救命法の知識と技術を学びましょう。 講義「指導者が身につけておきたい応急手当」 実習「A E Dを含む心肺蘇生法の実際」 講師 理学療法士「カラダのメンテ」山本 葵 松本広域消防局 広丘消防署 職員		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応						
①			⑤									
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	幼 小 中 義 高 特 専		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 運動着、タオル、飲み物		
						○	○	○	○			
3-9-02-02 スポーツを楽しむためのコミュニケーションスキル ～地域スポーツ活動指導に活かせるベップトーク～						7月26日(土) 総合教育センター				大切な試合に挑む競技者やチームが、普段通りの力を発揮するように前向きな精神状態の雰囲気を作り出す言葉かけ、ポジティブな発言を意識することで、困難な課題を乗り越える集団の作り方、個人の能力を最大限発揮するチャレンジ精神の作り方について学べる講座です。 演習「ベップトークを知ろう」 「実践に向けたベップトーク活用法」 講師 一般財団法人日本ベップトーク普及協会 徳武 有紀		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応						
					⑩	⑪						
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	幼 小 中 義 高 特 専		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 筆記用具		
						○	○	○	○			
3-9-02-03 スポーツ活動時のケガや故障の予防に向けて ～エクササイズとテーピングの活用～						8月29日(金) 塩尻市 ユメックスアリーナ				スポーツによるケガや故障の発生に関するリスクを学び、受講者同士が観察を通して知識の理解を深めます。予防の実践として、自分の体を知る各種の機能テストの方法や、受講者同士が交互にテーピングをしあいながら技術を学べる講座です。 講義・実習「スポーツによるケガ予防の基礎知識」 「ケガ予防の方法(エクササイズ、テーピング)」 講師 日本福祉大学 教授 小林 寛和		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応						
			⑤									
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	幼 小 中 義 高 特 専		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 運動着、ハーフパンツ、飲み物、テーピング用はさみ ■テーピング代2,500円程度		
						○	○	○	○			
3-9-02-04 メンタルトレーニングの理論と実践 ～選手の力を引き出そう～						11月14日(金) 総合教育センター				選手や子どもにとって、心理状態がパフォーマンスに大きく影響します。やる気を引き出し、選手が持てる力を最大限に発揮できるようにするための、メンタルトレーニングの方法やメンタルケアの必要性について学びましょう。 講義・演習「試合で緊張しても実力を発揮できるメンタルトレーニング」「モチベーションをアップし練習の効果を上げるメンタルトレーニング」 講師 メンタルトレーナー 加藤 史子		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応						
		③	④									
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	幼 小 中 義 高 特 専		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 筆記用具		
						○	○	○	○			
3-9-02-05 スポーツへ応用できる古武術的身体操法 ～様々なスポーツへつながる指導法～						11月17日(月) 塩尻市 ユメックスアリーナ				スポーツや日常生活に応用できる古武術的な身体操法を学び、走る、跳ぶ、投げるなど様々なスポーツに活用できる知識、技能を学ぶ講座になります。姿勢や身体の動き、柔軟性などの改善により、より大きな力を発揮することができることを体験してください。 講義・実習「古武術的身体操法についての基礎理解」 「スポーツ活動等での応用」 講師 びわこ成蹊スポーツ大学 教授 高橋 佳三		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応						
		④		⑦	⑧							
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	幼 小 中 義 高 特 専		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 運動着、体育館用シューズ、飲み物、タオル		
						○	○	○	○			
3-9-02-06 学生アスリートのスポーツ栄養の基礎と現場への適応 ～ベストコンディションの実現に向けて～						12月1日(月) 総合教育センター				適切な栄養摂取によるエネルギー補給や回復の促進、試合前後の補食の摂り方などを学びます。食事習慣や生活習慣について理解を深め、選手自らがコンディショニングができる取り組み方法を一緒に学びましょう。 講義「スポーツ栄養学の基礎理論」 演習「目的・目標を考えた栄養摂取」 講師 Eコンディショニング 管理栄養士 村越 智行		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応						
		③	④		⑩	⑪						
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	幼 小 中 義 高 特 専		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 筆記用具		
						○	○	○	○			

■■■ 総合教育センターとの連携講座以外の生涯学習推進センターの講座 ■■■

p. 77～78 の連携講座以外の講座にも参加できます。学校や地域・保護者と連携した幅広い研修ができますので、より多くの教職員の皆様の参加をお待ちしています。各講座の詳しい内容は、概ね1ヶ月前にホームページに掲載する講座案内（チラシ）をご覧ください。

- ・申込み・問い合わせ先 長野県生涯学習推進センター 電話 0263 - 53 - 8822 FAX 0263 - 53 - 8825
- ・申込方法 生涯学習推進センターのホームページから「ながの電子申請サービス」にアクセスして手続きしてください。なお、FAX、E-mail、郵送で申込む場合は、生涯学習推進センターのホームページに掲載されている申込書をご利用ください。
- ・会場 会場の記載のない講座は、長野県生涯学習推進センター（長野県総合教育センター内）
- ・開催時間 講座案内（チラシ）をご覧ください。
- ・持ち物 特に記載のない場合はありません。

HPはコチラ



長野県生涯学習推進センター講座		
講座名	実施日	研修の概要・連絡等
サステナブルな社会への移行は地域での実践から ～学校授業や公民館講座などにおけるポイントとヒント～	6月5日(木) ハイブリッド研修	猛暑や季節の二季化等、自然環境への影響をどのように学校の授業、地域課題と絡めるのか悩みます。本講座では諏訪湖の御神渡り等の環境変化を知り、自身が地域や学校にできることを考えます。また、気候変動とSDGsそれぞれの本質、両者の関係性を考察し、授業・公民館講座の実施に活かせるようにします。加えて、県内の実践者となつがる機会を作ります。 講義Ⅰ「気候変動の基礎と本質を学び、大人の責任を考える」 講義Ⅱ「身近な暮らしの見直しは気候変動に大きな影響を与える」 講師 自然エネルギーネットまつもと 代表 平島 安人 事例紹介 くらしふと信州等
募集定員 会場40名 オンライン40名		
地域学校協働活動を核とした地域づくり ～本を通して地域をつくり、未来を担う子どもを育む！～	7月24日(木)	地域学校協働活動を通して、子どもは地域の方から学ぶことにより視野を広げ、地域は子どもとの活動により住民同士のつながりを深めています。この講座では県内外の本を通じた地域学校協働活動事例から自身の地域にできること、学校のカリキュラムマネジメントに活かせることを考えたり、様々な立場の方と熟議体験をしたりして、自身の地域、学校の地域学校協働活動の充実につなげます。 講師・熟議体験「地域学校協働活動を核とした地域づくり」 講師 文部科学省CSマイスター 猿渡 智衛 実践発表 愛媛県いよ本プロジェクト 岡田 有利子 千曲市社会教育委員・読書アドバイザー 小林 いせ子
募集定員 会場40名 オンライン40名		
障がいの有無に関わらず共に学び、楽しむ日常を ～アダプテッド・スポーツの考え方を通して～	8月5日(火) ハイブリッド研修	「誰もが、障がいの有無に関わらず共に学び、生きる共生社会」を目指して、障がい者の生涯学習環境の整備等が進められていますが、障がいによって学びの機会や共に学ぶ場面に限られているのが現状です。この講座ではアダプテッドの考え方を通し、お互いに理解し合い、必要な支援のもとに関わり合う楽しさを体験するとともに、公民館活動や学校の体育祭等における具体的な取り組みにつなぐヒントを学びます。 講義「アダプテッドとは」 演習「やってみよう・考えてみよう アダプテッドなスポーツ」 講師 東海大学体育学部体育学科 教授 内田 匡輔
募集定員 会場30名 オンライン30名		
身近な地域で災害から命を守るために	8月8日(金)	大小さまざまな災害が頻発するわが国で、近年は被害の状況がかなり詳しく判明するようになりました。我々の手では防ぎきれない天災もあれば、的確に避難することができれば犠牲者を出さずに済むような場合もあります。具体的な事例をもとに身近な防災・減災を考えます。 講義・演習「身近な地域で災害から命を守るために」 講師 松本大学名誉教授 松本大学地域防災科学研究所 前所長 木村 晴壽
募集定員 50名		
地域共生社会に向けた学びと福祉の地域づくり ～学びとつながりをベースに地域連携を考える～	9月24日(水) ハイブリッド研修	「地域共生社会」の構築に向け、これまで以上に教育と福祉やまちづくり等の分野との連携が必要となっています。福祉分野では地域づくりの発想を取り入れた重層型支援体制の福祉づくりが進められています。本講座では、社会教育と地域福祉の連携した地域づくり、公民館と社会福祉協議会との連携による学びとつながりをベースとした地域づくりについて、具体的な事例を含めて考えていきます。 講義 「地域共生社会に向けた学びと福祉の地域づくり」 講師 松本大学総合経営学部観光ホスピタリティ学科 教授 尻無浜 博幸
募集定員 会場30名 オンライン30名		
人がつながる地域のデザイン	11月27日(木) ハイブリッド研修	地域の居場所づくり、まちづくり、防災、アートなど、さまざまな場面で地域住民と共にデザインする手法について、震災からの復興の地域づくりや防災に活かした神戸市の取り組みを参考に学び、自分たちの住む地域のつながり方を考えます。 講義「人がつながる地域のデザイン」 演習「自分たちの地域のつながる仕組みを考えてみよう」 講師 デザイン・クリエイティブセンター神戸センター長 NPO法人プラス・アーツ 理事長 永田 宏和
募集定員 会場30名 オンライン30名		

長野県生涯学習推進センター講座					
講座名			実施日	研修の概要・連絡等	
地域づくり推進研修	優良表彰公民館に学ぶ	子どもを核として人と人をつなぐ取組み		7月10日(木)	佐久市公民館は乳児から若者に至るまで様々な機会に公民館活動に参加し、大人世代と交流できる仕組みを作っています。乳児から幼児、小学生の「公民館体験学習」、中・高生の「学習室利用」、高校生・大学生の「学習グループとの交流」「公民館活動のボランティア」等に、子どものうちから関わることで生涯を通じて公民館活動や地域活動に参加しやすくなるようにしています。この講座では佐久市公民館の取組みを見聞きして、受講者自身の地域でもできることを考えます。 講義「子ども・若者とつながる佐久市公民館の取組み」 講師 佐久市中央公民館 館長 柳澤 礼子
		募集定員	20名		
		ともに歩き・学ぶ ふるさと小布施探訪		11月19日(水)	長野県内で一番小さな町、小布施町には、毎年県内外から大勢の観光客が訪れます。自然豊かな小布施には古くから文化人が訪れ、葛飾北斎や高井鴻山が残した多くの作品が残る町でもあります。その大切な小布施の魅力を知る取組みが、ふるさと小布施探訪であり、「地域を知りたい」「小布施の良さを見直したい」という方々が学んでいます。優良公民館表彰を受けた小布施の取組みを中心に、地域を知り、その学びを小布施を訪れた方に伝えていく、インプットとアウトプットを上手につなぐ取組みを体験します。 講義「栗と北斎と花の町小布施」 講師 郷土史家 小林 暢雄 事例紹介・体験「小布施の魅力再発見 まち歩きの実践から」
		募集定員	20名		
	まちづくり	古くて新しい『おしゃれ田舎』 ～でかけたくなる街「小諸」を歩く～		10月3日(金)	小諸市内で活動する「おしゃれ田舎プロジェクト」が令和5年度国土交通省「地域づくり表彰」において、全国地域づくり推進協議会会長賞に選ばれました。この講座では、小諸市がどのように街づくりを進めてきたのか、街なかで実施されたハード及びソフト事業の取組みを学びます。また移住者と地元の人をつなぐ取組みをしている「おしゃれ田舎プロジェクト」の方からお話をお聞きしながら、街づくりのポイントを学びます。 講義「なぜこんなにも小諸市が目されるのか～移住者急増！小諸市の取り組みとおしゃれ田舎プロジェクトの概要～」 講師 小諸市役所 企画課長 小林 秀行
		募集定員	20名		
	地域学校の教育力向上	子どもと大人の対話による 地域学校協働活動の推進		11月20日(木) (午後半日開催)	各地域で地域学校協働活動が行われています。子どもは様々な地域の方から学ぶことにより視野を広げ、地域は子どもとの活動を介し、住民同士のつながりが広がり深まってきています。この講座では直接的な親や教師との関係とは違う「ななめの関係」による対話を通して地域づくりへの参画意識をもったり、自己理解を深めたりする姿を協働活動「いきはたトーク」の現場で参観し、自身の地域や学校へ持ち帰り地域学校協働活動の充実が図れるようにします。 参観「いきはたトーク」(塩尻市立丘中学校体育館) 「いきはたトーク」の説明・様々な立場の方との熟議
		募集定員	30名		
	県内各地の移動講座	生涯学習推進に関する講座 及び子育て支援に関する講座		東信：佐久穂町 南信：調整中 中信：調整中 北信：調整中	各地域で地域づくりを推進する生涯学習実践者を対象とした講座や、子どもや若者、家庭に対して地域ができる子育て支援について考え合う講座を県内4地区で開催します。 ※各会場の内容・参加対象についての詳細を、開催1カ月前までに掲載されるホームページの講座案内にてご確認ください。
		募集定員	各会場による		
		女性と子どもが参画する地域づくり		令和8年 2月19日(木)	核家族化・少子高齢化が進行する中で、独居世帯、認知症、不登校児童生徒の増加等さまざまな課題が浮き彫りになっています。地域においては役員のなり手不足により、課題解決に向けた地域づくりが進まない例も少なくありません。こうした状況に対して、子どもや女性も地域に参画することにより新たな企画を生み出し、隣近所のつながりを大切にする地域づくりが望まれます。 講師 長野大学社会福祉学部 教授 早坂 淳
		募集定員	50名		
社会教育推進者育成研修	公民館と学校の連携による人材の育成と 期待される役割 ～地域でつながりあい、自治の土壌を耕すために～		6月24日(火) ハイブリッド研修	社会教育は人々が社会の基盤であるかかわりを紡ぐための土壌を耕す営みです。互いのかかわりを紡ぎつづけて生きる社会を構築するためには、広範な人々が社会教育とは何か、社会教育をベースにすると何が変わるのか等について理解することが重要となっています。特に今回は学校教育と社会教育がどう連携し、地域づくりをどう進め、自治の土壌をどう耕していくのかを学びます。 講義「社会全体の学び化と社会教育・地域づくり人材の育成 ～公民館と学校の連携による人材の育成と期待される役割～」 演習「『自分たちの地域から学校がなくなったら？』を考える」 講師 東京大学大学院教育学研究科 教授 牧野 篤	
	募集定員	会場30名 オンライン30名			
	地域社会を変えるには？ ～公民館や学校でも参考となる全国の事例に学ぶ～		8月27日(水) ハイブリッド研修	昨年度の飯田市の公民館を事例とした「地域社会のつくり方」の講座の続編として千葉県柏市や滋賀県近江八幡市などの全国的な事例を紹介していただきながら、「地域社会を変えるには？」について学びます。前半では、コロナ後の地域社会をめぐる状況や問題について考え、後半は、地域の課題にどのように向き合っていくのか地域の実態から話し合い、目指すビジョンについて検討する具体的な方法について考えます。 講義「ポストコロナの地域社会」(前半) 「地域社会を変えるには？」(後半) 講師 日本女子大学 准教授 荻野 亮吾	
	募集定員	会場40名 オンライン40名			

長野県生涯学習推進センター講座			
講座名		実施日	研修の概要・連絡等
社会教育推進者育成研修	公民館的な手法で進めるまちづくり ～県内の具体的な地域づくり実践から学ぶ～		社会教育推進者育成研修として、公民館をより深く専門的に学びます。信州の公民館の特色は住民や地域の団体と協働して住民主体の地域づくりを支援してきたことにあります。この講座では具体的に公民館がどのように信頼関係を結び、どのように連携し、何を支援してきたのか学び、地域づくりの本質に迫ります。 講義「信州の公民館の特色と住民が動く地域づくり」 講師 松本大学総合経営学部観光ホスピタリティ学科 教授 白戸 洋 氏 事例研究「県内各地の公民館が取り組む地域づくりから学ぶ」 事例報告 須坂市の食改のまちづくり・松本市上土町のまちづくり
	募集定員	会場40名 オンライン40名	
	地域の子ども・若者たちにおける 社会教育のあり方を考える		12月4日(木) 後日youtube配信あり 感染症対策や核家族化等で地域の人間関係の希薄化や子どもたちの体験格差など、子どもを取り巻く環境の中で様々な課題が浮き彫りになっています。地域づくりや学校運営の中で今後さらに重要なポイントとなっていく社会教育の基本概念を改めて理解し考えながら、子どもや若者が育つための社会教育のあり方をワークショップ形式で学ぶ機会とします。 講師 文教大学人間科学部 准教授 青山 鉄兵
施設開放	天体観測と星空こども食堂 ～みんなで楽しく星を学ぼう～		10月18日(土)
	募集定員	60名	普段体験することのできない50cm大望遠鏡での天体観測や、塩尻星の会のみなさんからの星空解説、こども食堂のみなさんの絵本の読み聞かせなど、楽しみながら星空について学習する機会とします。天候が良い場合は、天候が悪い場合は、屋内で観測施設の見学や天体クイズなど、星に関する知識を深めます。 こども食堂の活動紹介 「こども食堂スタッフさんによる星にまつわる読み聞かせ」 塩尻星の会さんによる星空についてのレクチャー 屋上、天体観測室にて星空の観察 講師 総合教育センター 専門主事